

## Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2017年11月16日

### 株式会社ダイキアクシス(4245 東証1部) 2017年12月期第3四半期決算報告の概要

#### 決算概要

○将来の収益及び利益確保を目的とするとともに事業の多様化や海外展開の加速に対応するため事業本部制を導入。グローバル事業本部を新設し、傘下に海外子会社を置き、代表取締役社長自らが事業本部長として陣頭指揮を執ることで海外展開のスピード化を図っている。

○国内外での M&A 並びに海外での生産設備の新設や増強に機動的に対応するためコミットメントライン契約の資金調達枠を従来の 80 億円から増額し、110 億円に拡大した。

○当第 3 四半期連結累計期間の売上高は 247 億 29 百万円（前年同期比 104.1%）、営業利益は 7 億 88 百万円（前年同期比 118.7%）、経常利益は 8 億 80 百万円（前年同期比 108.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 4 億 43 百万円（前年同期比 91.4%）となった。

○環境機器関連事業は、浄化槽排水処理システムが前年同期と比べ増加、内、海外売上高は大型案件の完成で前年同期より大幅に増加、ストックビジネスとしてのメンテナンス事業については前年同期と比べ微増。もう一つのストックビジネスである上水事業エスコ収入は前年同期と比べ堅調な推移となり、環境機器関連事業の売上高は 125 億 26 百万円（前年同期比 106.1%）、セグメント利益（営業利益）は、10 億 4 百万円（前年同期比 115.5%）となった。

○住宅機器関連事業は、ホームセンターリテール商材が前年同期と比べ微増、住機部門工事は前年同期と比べ外壁工事の減少で大幅減少となり、売上高は 111 億 46 百万円（前年同期比 97.8%）、セグメント利益（営業利益）は、3 億 72 百万円（前年同期比 112.6%）となった。

○その他の事業については、クリクラ事業は前年同期とほぼ同様の推移、BDF 関連事業は BDF プラント販売がなかったため前年同期比と比べ大幅減少、小型風力発電機関連事業は

前年同期に比べ大幅減少したが、第 1 四半期連結会計期間末日において株式会社岸本設計工務を子会社化したことから、第 2 四半期連結会計期間より同社の 4 月以降の実績を取り込んだことにより、その他の事業は売上高 10 億 55 百万円（前年同期比 187.1%）、セグメント利益（営業利益）は 48 百万円（前年同期比 159.8%）となった。

[株式会社ダイキアクシス（4245 東証 1 部）](#) の 2017 年 12 月期第 2 四半期決算短信については、こちらをご参照ください。

<http://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS03821/fa462266/af1f/48e9/bc8d/301862386eee/140120171109413270.pdf>

### リリースの免責事項

本リリースは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。なお、本サービスにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

### リリースに関する照会先

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

T E L 03-4588-6706

[info@b-ir.co.jp](mailto:info@b-ir.co.jp)

Borderless IR は、海外向け I R 情報配信専門の会社です。世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニューズレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。